

**令和3年社会生活基本調査  
和歌山県の結果概要**

**= 生活行動に関する結果 =**

和歌山県企画部企画政策局調査統計課

## — 調査の概要 —

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和 51 年の第 1 回調査以来 5 年ごとに総務省統計局が実施しています。

令和 3 年社会生活基本調査は、全国の世帯から無作為に選定された調査区に居住する 10 歳以上の世帯員（本県では約 1,600 世帯）を対象に、令和 3 年 10 月 20 日現在で実施されました。

本資料は、総務省統計局が公表した調査結果から、和歌山県の結果をまとめたものです。

## — 利用上の注意 —

- 1 統計表の数字は表章単位未満で四捨五入しており、総数に分類不能、不詳を含むため、総数と内訳を合計した数値とは必ずしも一致しない。
- 2 増減及び増減率、構成比等の比率は、表章単位の数字から算出している。
- 3 統計表中「0」、「0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。
- 4 統計表中「-」は、該当数字のない箇所である。

— 目次 —

1	学習・自己啓発・訓練	2
2	ボランティア活動	6
3	スポーツ	10
4	趣味・娯楽	15
5	旅行・行楽	20
6	全国との比較	23

— 主な用語 —

○行動者数

過去1年間に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数

○行動者率

10歳以上人口に占める行動者数の割合（％）

○平均行動日数

行動者について平均した過去1年間の行動日数（日）

○学習・自己啓発・訓練

個人の自由時間の中で行う学習、自己啓発や訓練をいい、社会人の職場研修や、児童・学生が学業（授業・予習・復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動を含む。

○ボランティア活動

報酬を目的としないで、自分の労力、時間等を提供して地域社会や個人、団体の福祉のためにしている活動をいう。

○スポーツ

余暇活動として行うスポーツをいい、学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものは除き、クラブ活動や部活動を含む。

○趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように業務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいう。

○旅行・行楽

旅行は、1泊2日以上にわたって行う全ての旅行をいい、日帰りの旅行は含まない。行楽は、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りを含む。

# 1 学習・自己啓発・訓練

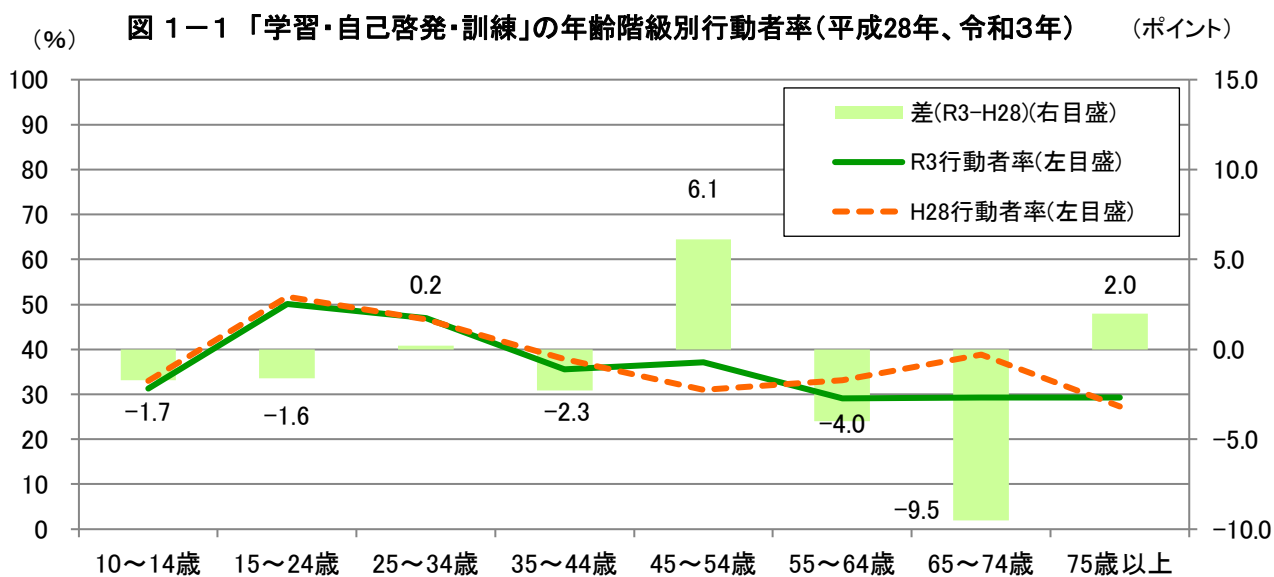
行動者数は25万5千人で、行動者率は31.3%となり、平成28年より1.7ポイント低下した。

男女別にみると、行動者率は男性が31.8%、女性が30.8%で、男性が女性より1.0ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、45～54歳では6.1ポイント上昇し、65～74歳では9.5ポイント低下している。

表1-1 「学習・自己啓発・訓練」の行動状況

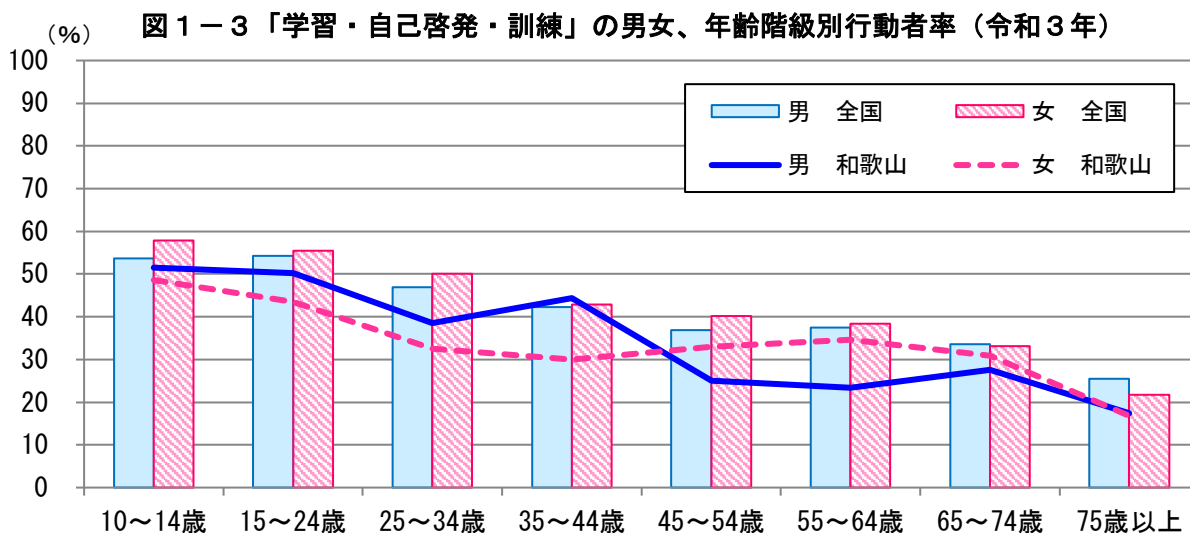
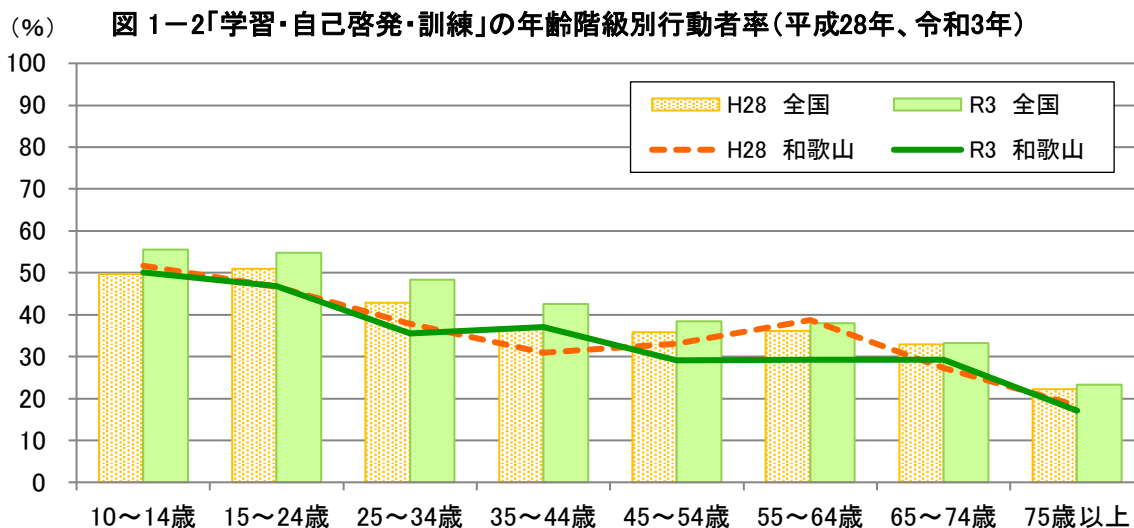
	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	R3	H28	増減	R3	H28	増減
総数	255	281	-26	31.3	33.0	-1.7
男	123	128	-5	31.8	32.0	-0.2
女	132	153	-21	30.8	34.0	-3.2



全国と比べると、和歌山県の行動者率は全ての年齢階級で低くなっている。

平成28年と比べると、全国では全ての年齢階級で上昇しているが、和歌山県では35～44歳及び65～74歳の年齢階級で上昇している。

男女別にみると、全国では65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で女性が男性より高くなっているが、和歌山県では45～54歳、55～64歳及び65～74歳の年齢階級で女性の方が高くなっている。

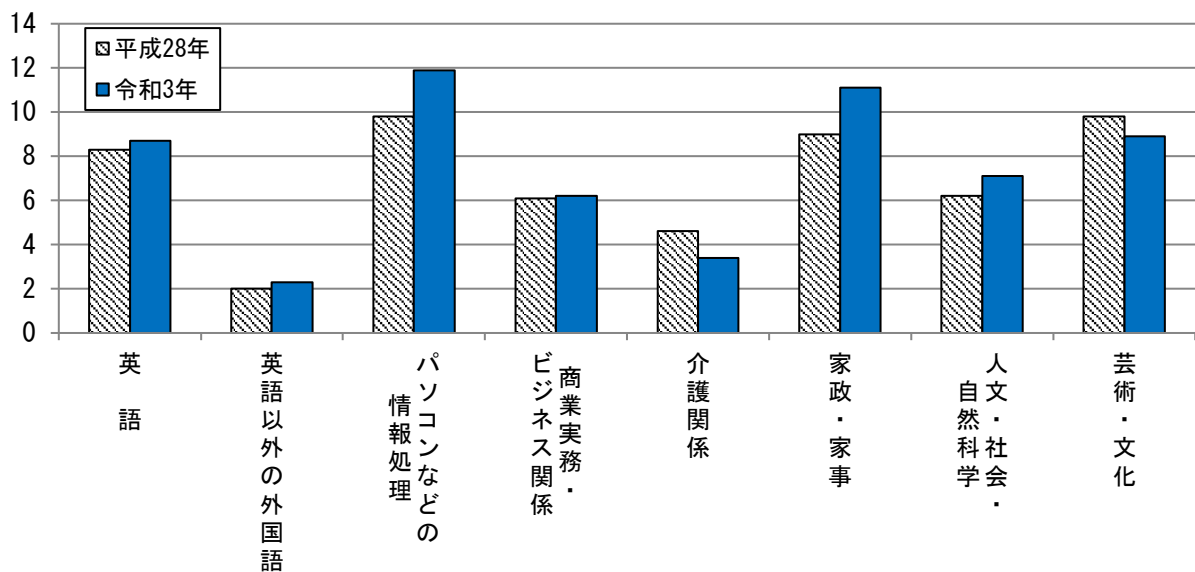


行動者率を種類別にみると、「パソコンなどの情報処理」が11.9%と最も高く、次いで「家政・家事」が11.1%などとなっている。

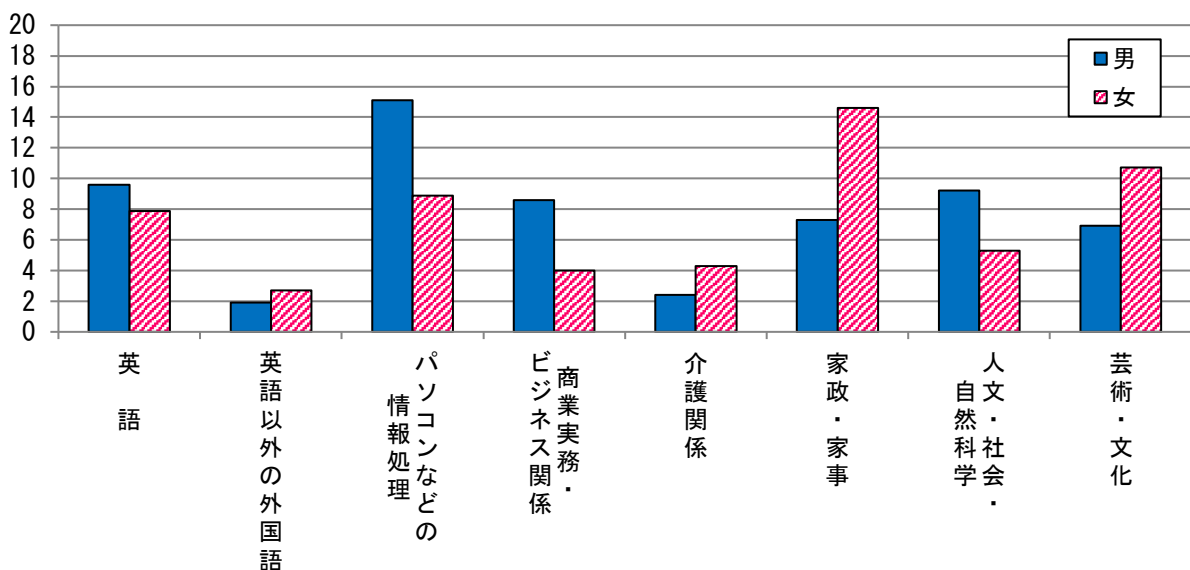
平成28年と比べると、「パソコンなどの情報処理」及び「家政・家事」がそれぞれ2.1ポイント上昇した一方、「介護関係」が1.2ポイント、「芸術・文化」が0.9ポイントそれぞれ低下している。

男女別にみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が15.1%と最も高く、次いで「英語」が9.6%、女性は「家政・家事」が14.6%と最も高く、次いで「芸術・文化」が10.7%などとなっている。

(%) 図1-4 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成28年、令和3年）



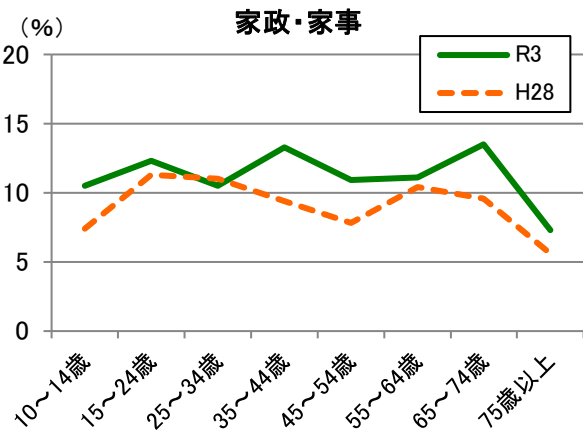
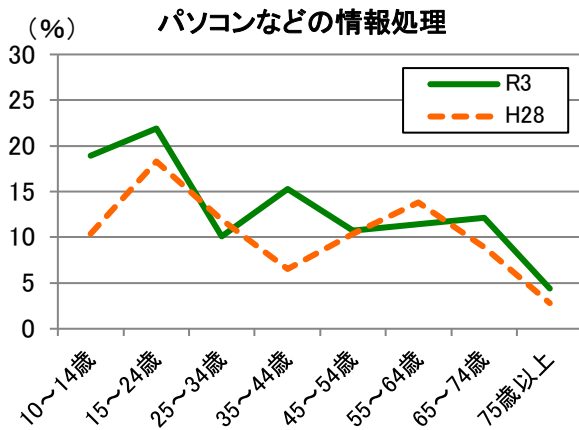
(%) 図1-5 「学習・自己啓発・訓練」の男女、種類別行動者率（令和3年）



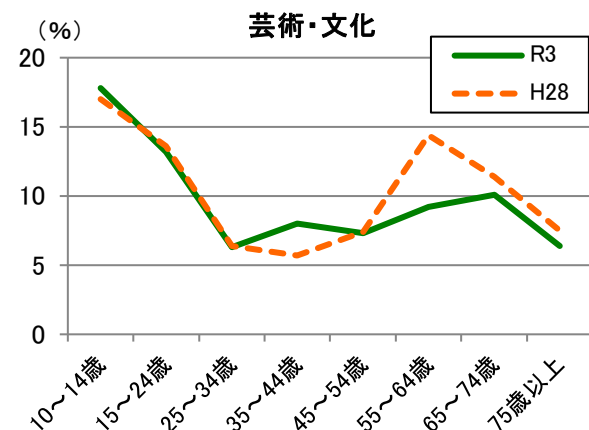
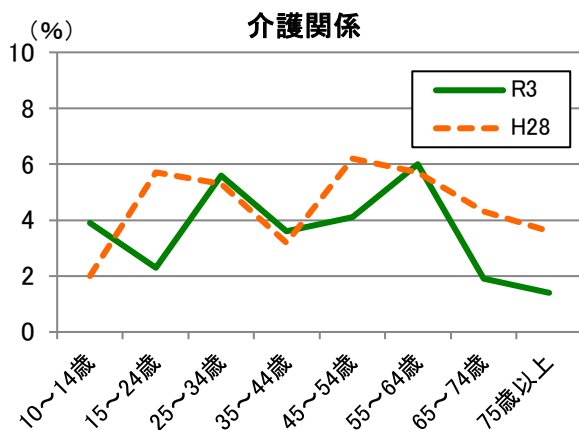
主な種類を年齢階級別に平成 28 年と比べると、行動者率が上昇したのものとして、「パソコンなどの情報処理」では 10～14 歳及び 35～44 歳の年齢階級で、「家政・家事」では 35～44 歳及び 65～74 歳の年齢階級で大きく上昇している。

一方、行動者率が低下したのものとして、「介護関係」では 15～24 歳及び 65～74 歳の年齢階級で、「芸術・文化」では 55 歳～64 歳の年齢階級で大きく低下している。

図 1－6 「学習・自己啓発・訓練」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成 28 年、令和 3 年）  
〈行動者率が上昇した種類〉



〈行動者率が低下した種類〉



## 2 ボランティア活動

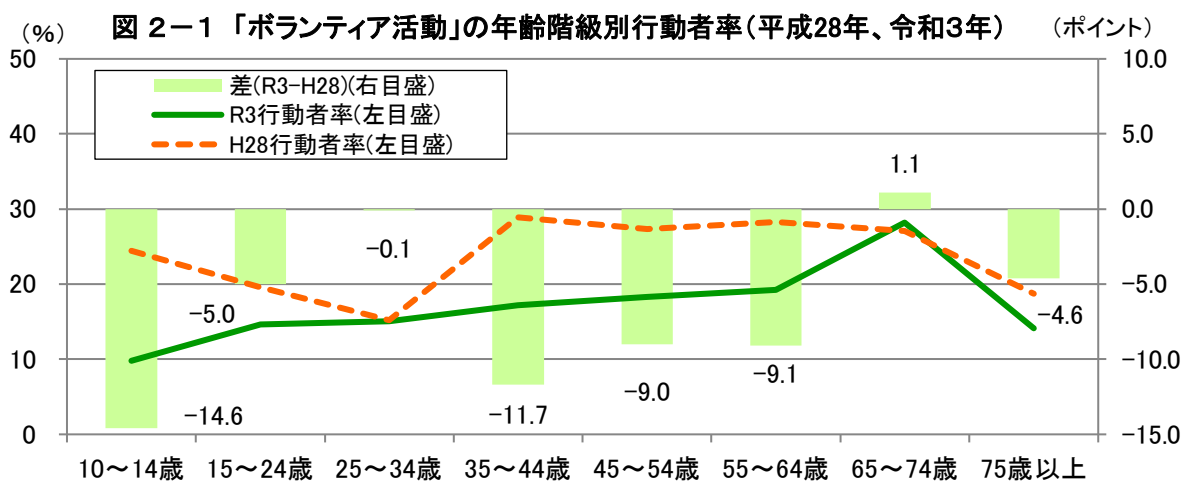
行動者数は14万9千人で、行動者率は18.2%となり、平成28年より6.0ポイント低下した。

男女別にみると、行動者率は男性が20.2%、女性が16.5%で、男性が女性より3.7ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、65～74歳を除く全ての年齢階級で低下し、10～14歳の年齢階級では-14.6ポイントと最も低下している。

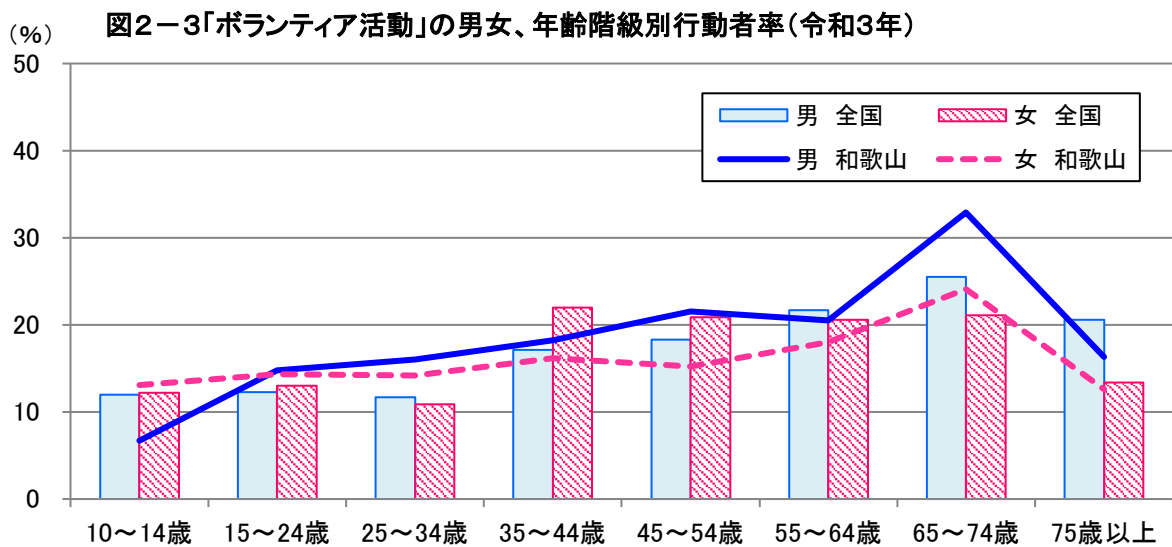
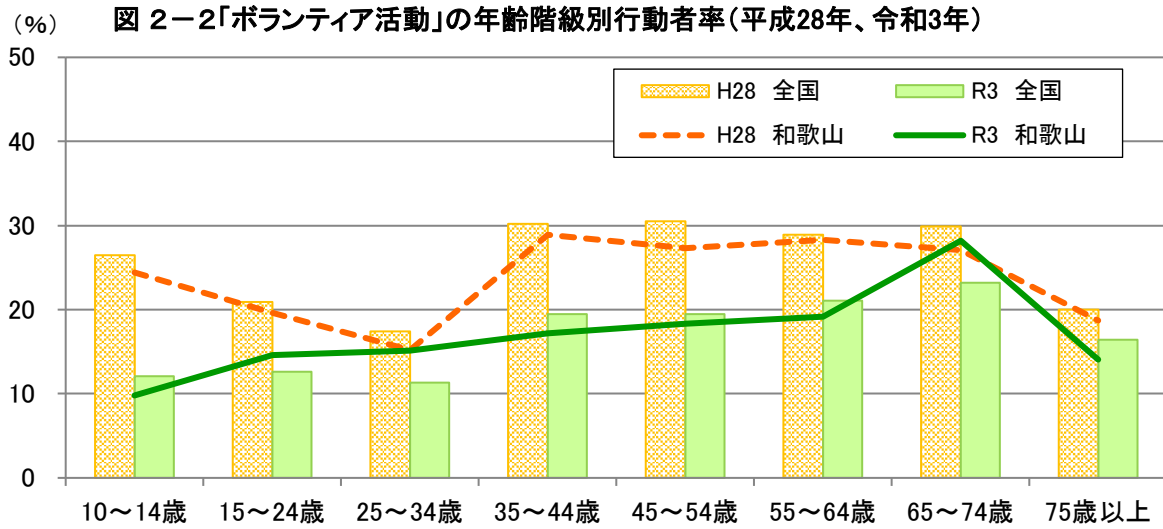
表2-1 「ボランティア活動」の行動状況

	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	R3	H28	増減	R3	H28	増減
総数	149	206	-57	18.2	24.2	-6.0
男	78	96	-18	20.2	24.0	-3.8
女	71	110	-39	16.5	24.4	-7.9





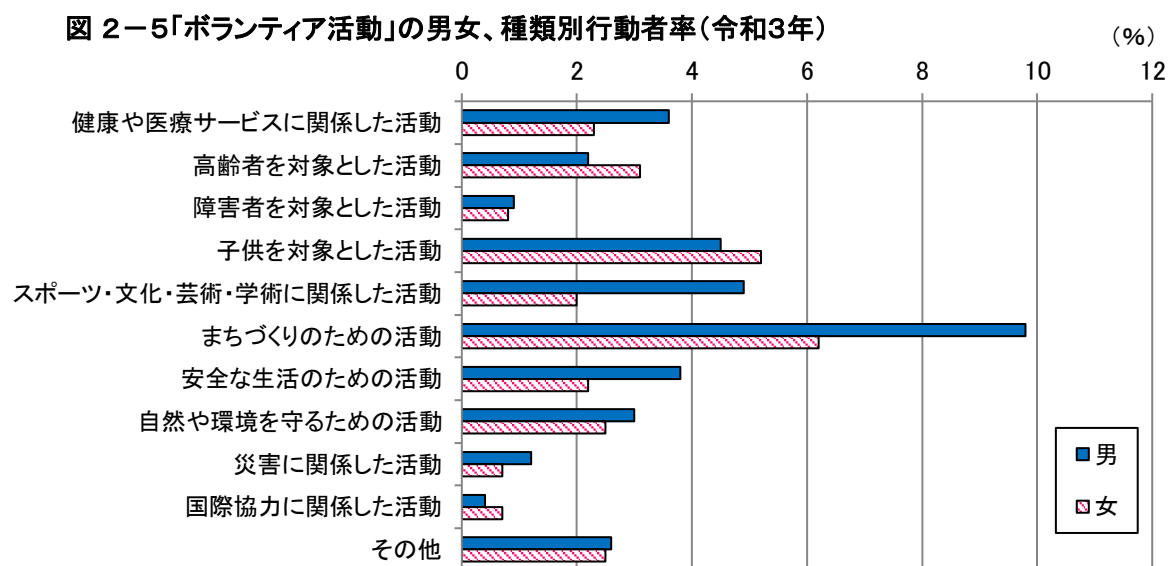
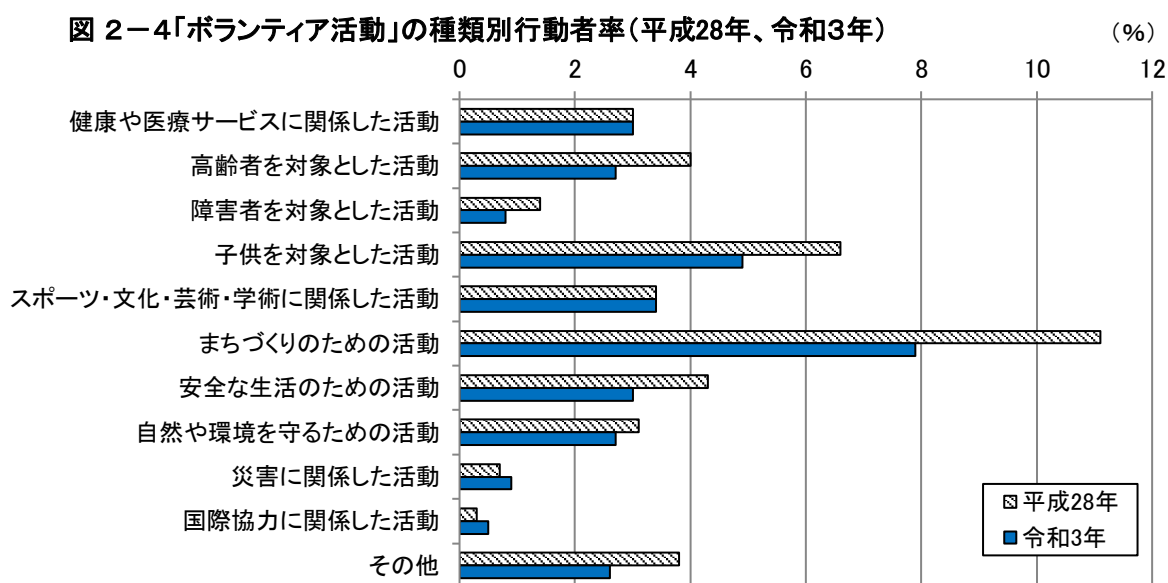
全国と比べると、和歌山県の行動者率は65～74歳を除く全ての年齢階級で低くなっている。男女別にみると、全国では男性が65～74歳、女性が35～44歳の年齢階級で最も高くなっているが、和歌山県では男女とも65～74歳の年齢階級で最も高くなっている。



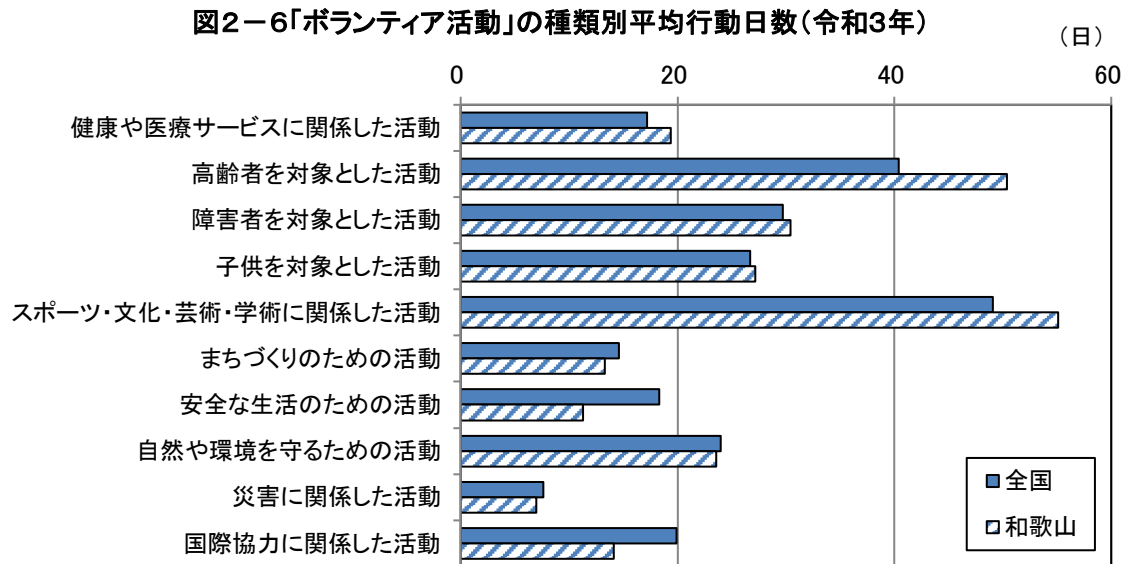
行動者率を種類別にみると、「まちづくりのための活動」が7.9%と最も高く、次いで「子供を対象とした活動」が4.9%などとなっている。

平成28年と比べると、「災害に関係した活動」及び「国際協力に関係した活動」がそれぞれ0.2ポイント上昇した一方、「まちづくりのための活動」が3.2ポイント、「子供を対象とした活動」が1.7ポイントそれぞれ低下している。

男女別にみると、男女とも「まちづくりのための活動」が最も高く、男性は9.8%、女性は6.2%となっている。次いで、男性は「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」が4.9%、女性は「子供を対象とした活動」が5.2%などとなっている。



種類別の平均行動日数を全国と比べると、「健康や医療サービスに関係した活動」、「高齢者を対象とした活動」、「障害者を対象とした活動」、「子供を対象とした活動」及び「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」で多くなっている。



### 3 スポーツ

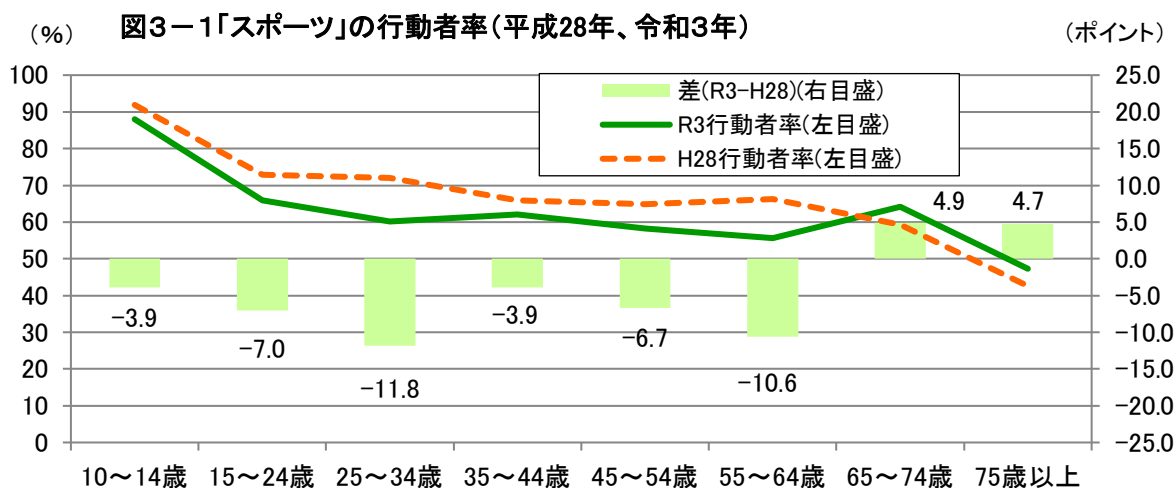
行動者数は48万7千人で、行動者率は59.8%となり、平成28年より3.8ポイント低下した。

男女別にみると、行動者率は男性が64.4%、女性が55.6%で、男性が女性より8.8ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で低下しており、特に25～34歳で11.8ポイント、55～64歳で10.6ポイントの低下となっている。

表3-1 「スポーツ」の行動状況

	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	R3	H28	増減	R3	H28	増減
総数	487	542	-55	59.8	63.6	-3.8
男	249	277	-28	64.4	69.1	-4.7
女	239	264	-25	55.6	58.7	-3.1



全国と比べると、和歌山県の行動者率は10～14歳を除く全ての年齢階級で低くなっている。  
 平成28年と比べると、全国では75歳以上を除く全ての年齢階級で、和歌山県では65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で低下している。

男女別にみると、全国、和歌山県とも全ての年齢階級で、男性が女性より高くなっている。

(%) 図3-2「スポーツ」の行動者率(平成28年、令和3年)

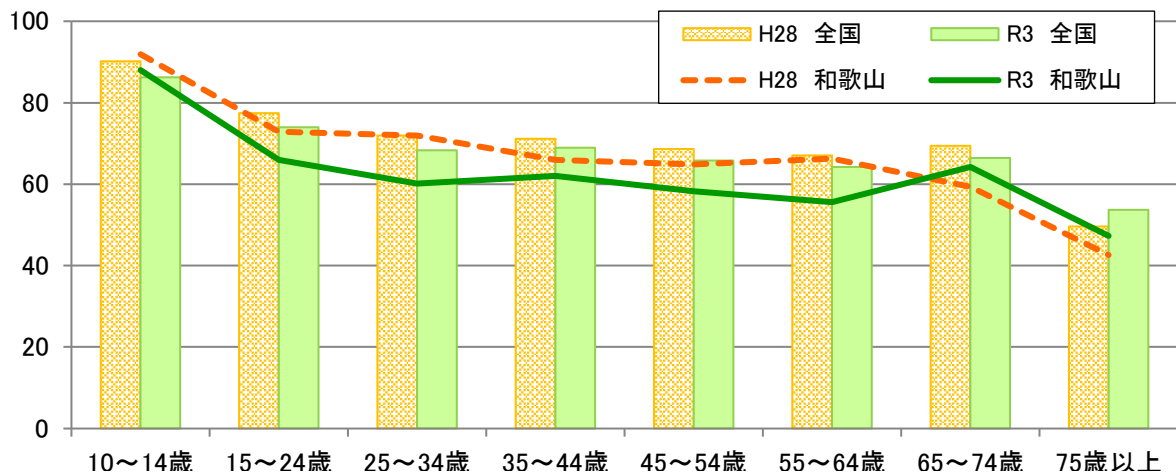
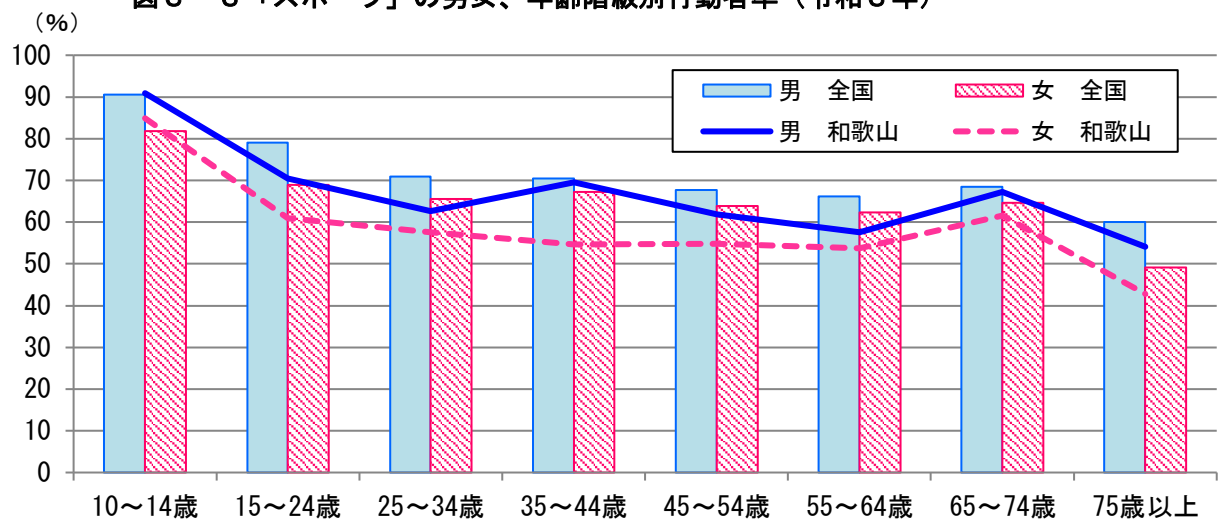


図3-3「スポーツ」の男女、年齢階級別行動者率(令和3年)

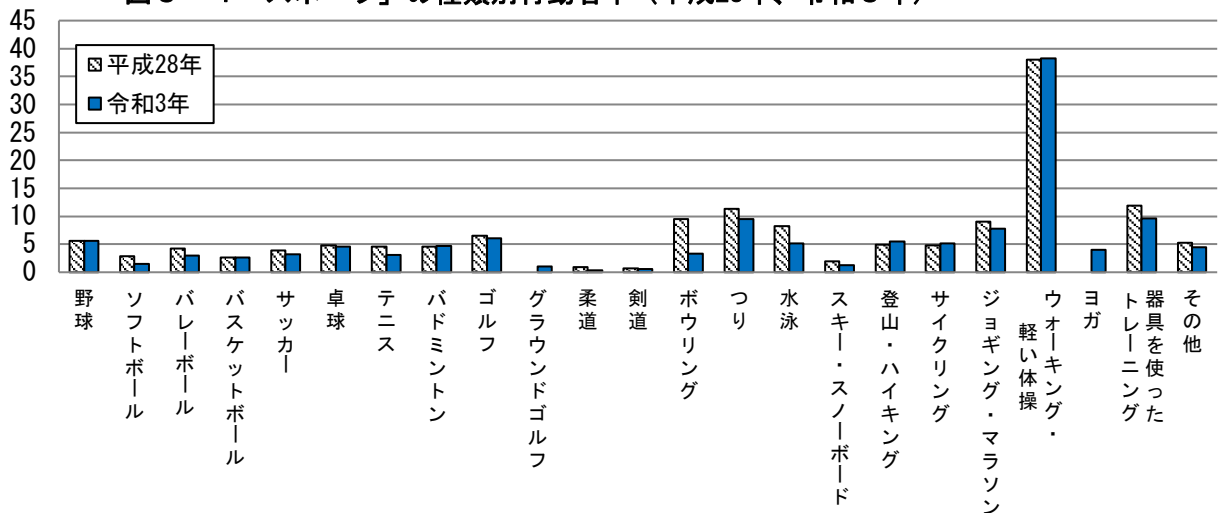


行動者率を種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が38.2%と最も高く、次いで「器具を使ったトレーニング」が9.6%などとなっている。

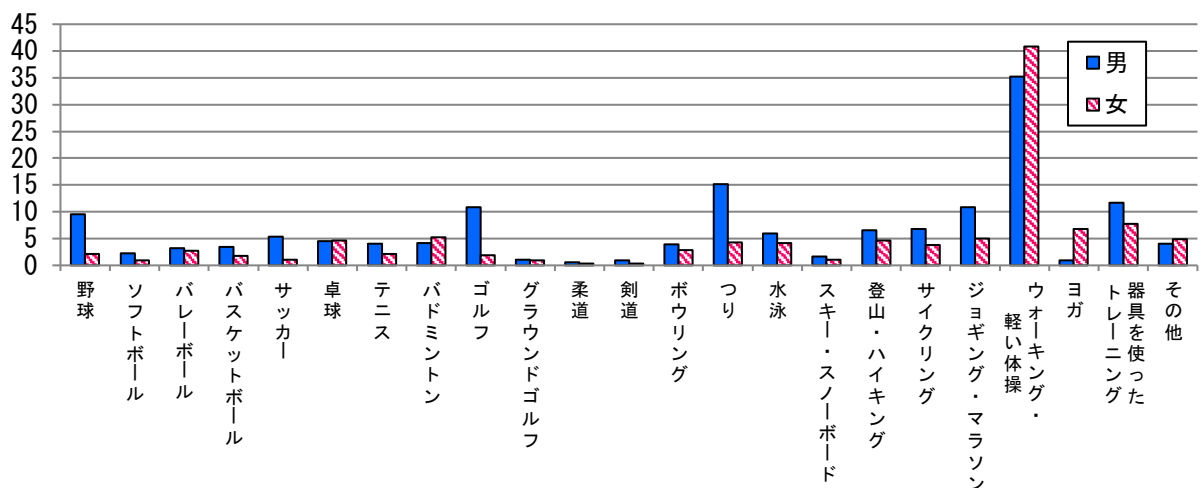
平成28年と比べると、「登山・ハイキング」が0.6ポイント、「サイクリング」が0.4ポイントそれぞれ上昇した一方、「ボウリング」が6.2ポイント、「水泳」が3.2ポイントそれぞれ低下している。

男女別にみると、男女とも「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、次いで男性が「つり」、女性が「器具を使ったトレーニング」などとなっている。

(%) 図3-4 「スポーツ」の種類別行動者率（平成28年、令和3年）



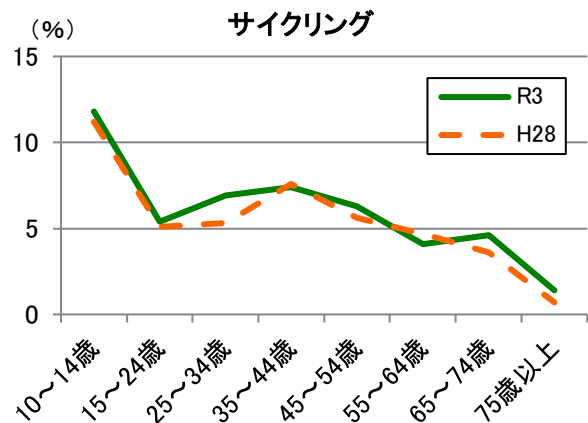
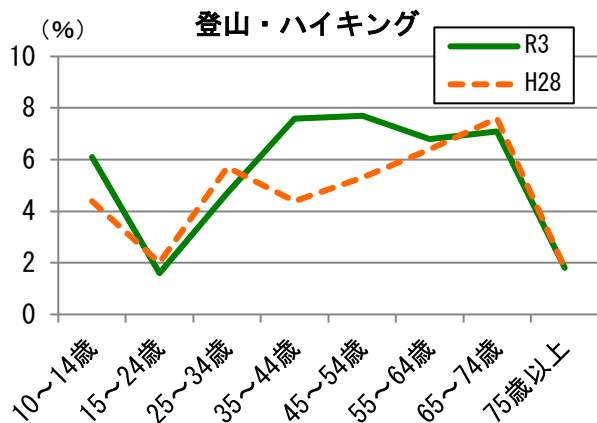
(%) 図3-5 「スポーツ」の男女、種類別行動者率（令和3年）



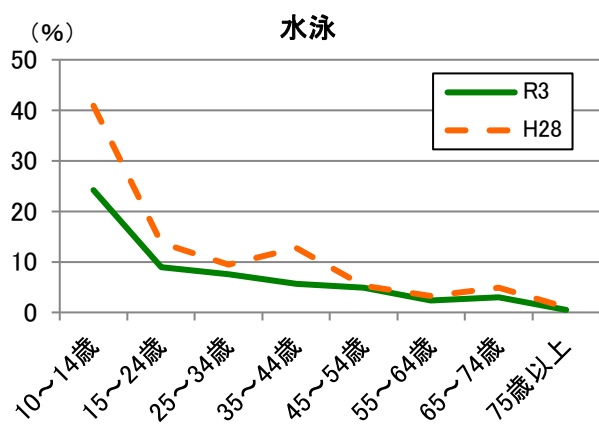
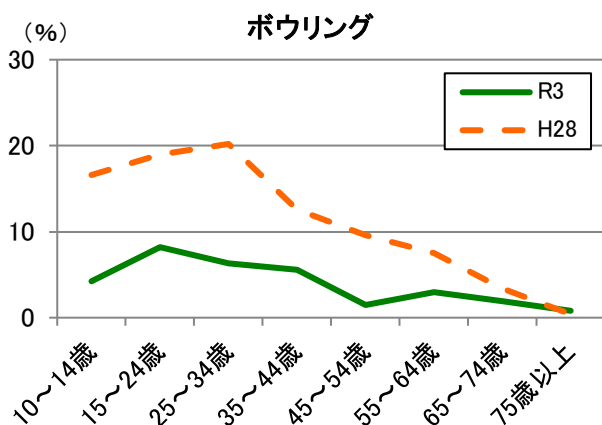
主な種類を年齢階級別に平成28年と比べると、行動者率が上昇したのものとして、「登山・ハイキング」では35～54歳の各年齢階級で、「サイクリング」では25～34歳の年齢階級で大きく上昇している。

一方、行動者率が低下したものとして、「ボウリング」では25～34歳の年齢階級で、「水泳」では10～14歳の年齢階級で大きく低下している。

図3-6 「スポーツ」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成28年、令和3年）  
 〈行動者率が上昇した種類〉



〈行動者率が低下した種類〉



年齢階級別に上位の行動をみると、全ての年齢階級で「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。全国と比べると「釣り」の順位が高く、25～34歳、35～44歳、45～54歳及び65～74歳の年齢階級で上位となっている。

表3-2 「スポーツ」の年齢階級別、種類別行動者率の順位（令和3年）

※「その他」を除く

	1位	2位	3位
10～14歳	ウォーキング・軽い体操	水泳	ジョギング・マラソン
	25.7%	24.2%	23.4%
15～24歳	ウォーキング・軽い体操	ジョギング・マラソン	器具を使ったEレーニング
	26.0%	17.1%	15.0%
25～34歳	ウォーキング・軽い体操	ジョギング・マラソン	釣り
	38.5%	14.0%	11.9%
35～44歳	ウォーキング・軽い体操	釣り	ジョギング・マラソン
	36.8%	16.3%	11.7%
45～54歳	ウォーキング・軽い体操	釣り	器具を使ったEレーニング
	36.7%	11.8%	9.0%
55～64歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ゴルフ
	38.7%	10.2%	8.6%
65～74歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	釣り
	51.6%	9.7%	8.1%
75歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ゴルフ
	36.5%	5.8%	3.4%

（参考）全国の年齢階級別、種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位
10～14歳	ウォーキング・軽い体操	水泳	ジョギング・マラソン
15～24歳	ウォーキング・軽い体操	ジョギング・マラソン	器具を使ったEレーニング
25～34歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ジョギング・マラソン
35～44歳	ウォーキング・軽い体操	ジョギング・マラソン	器具を使ったEレーニング
45～54歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ジョギング・マラソン
55～64歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ゴルフ
65～74歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	ゴルフ
75歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったEレーニング	グラウンドゴルフ



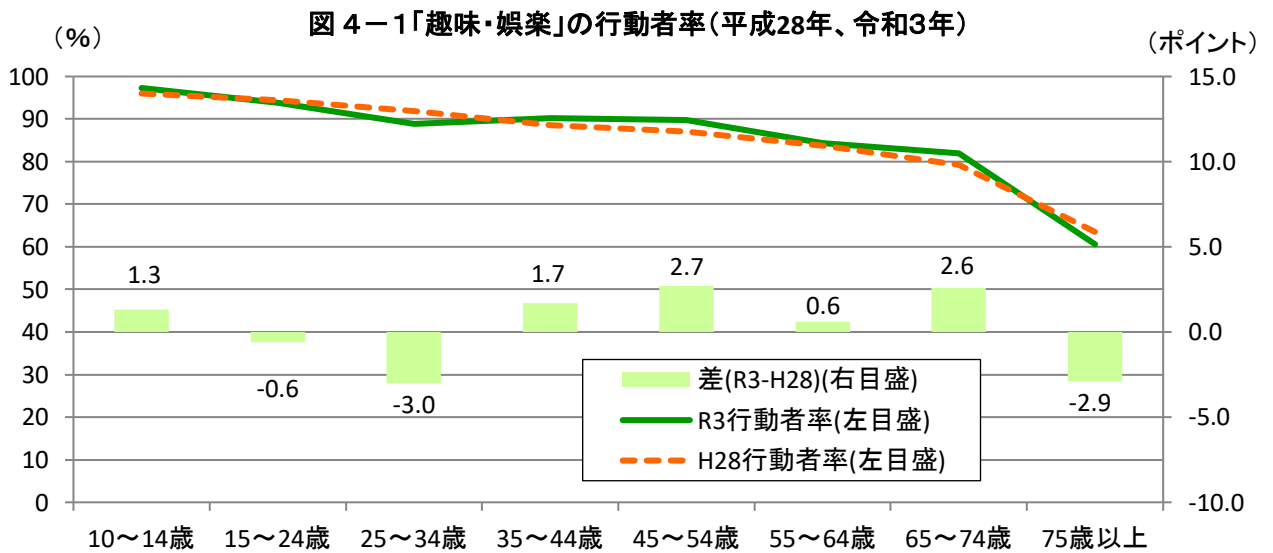
## 4 趣味・娯楽

行動者数は68万人で、行動者率は83.3%となり、平成28年より0.1ポイント低下した。男女別にみると、行動者率は男女共に83.3%となっている。

年齢階級別にみると、45～54歳の年齢階級では2.7ポイントと最も上昇し、25～34歳の年齢階級では-3.0ポイントと最も低下している。

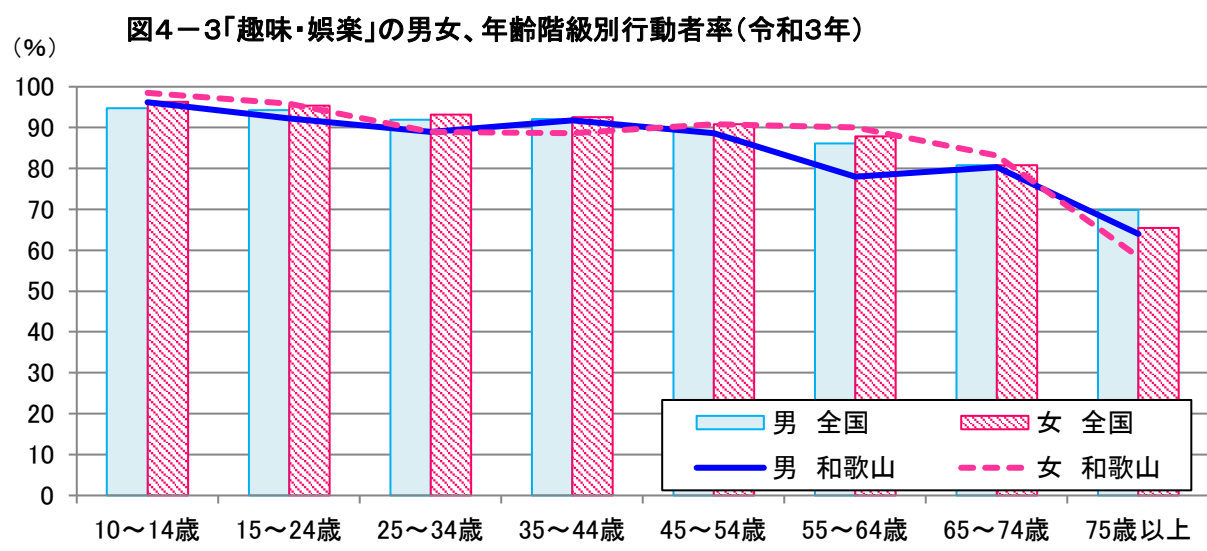
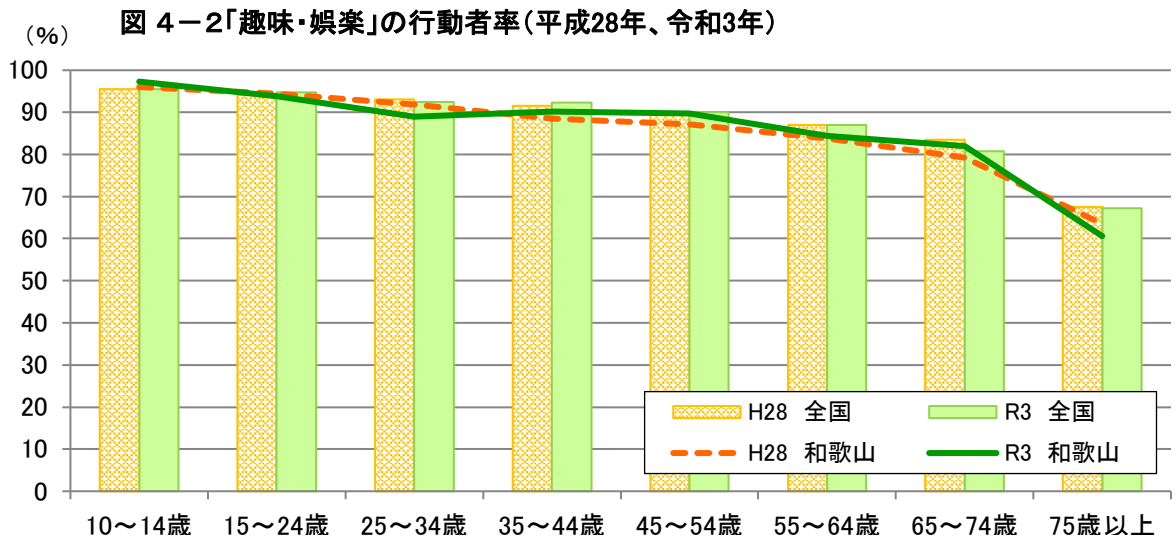
表4-1 「趣味・娯楽」の行動状況

	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	R3	H28	増減	R3	H28	増減
総数	680	711	-31	83.3	83.4	-0.1
男	322	336	-14	83.3	83.7	-0.4
女	358	375	-17	83.3	83.2	0.1



全国と比べると、和歌山県の行動者率は10～14歳、45～54歳及び65～74歳を除く全ての年齢階級で低くなっている。

男女別にみると、全国では65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で女性が男性より高くなっているが、和歌山県では25～34歳、35～44歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で女性の方が高くなっている。



行動者率を種類別にみると、「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」が46.3%と最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が45.8%などとなっている。

平成28年と比べると、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が5.7ポイント、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が4.2ポイント上昇した一方、「カラオケ」が15.7ポイントの大幅な低下となっている。

男女別にみると、男性は「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が45.2%と最も高く、次いで「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」が44.8%、女性は「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」が47.7%と最も高く、次いで「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が46.4%などとなっている。

図4-4「趣味・娯楽」の種類別行動者率(上位15種類)(平成28年、令和3年)

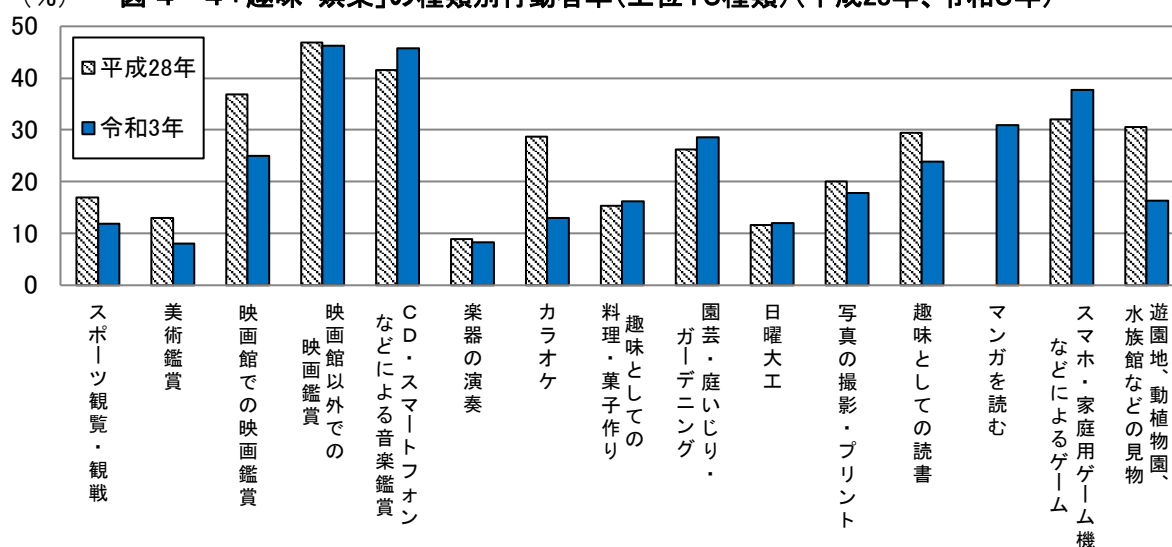
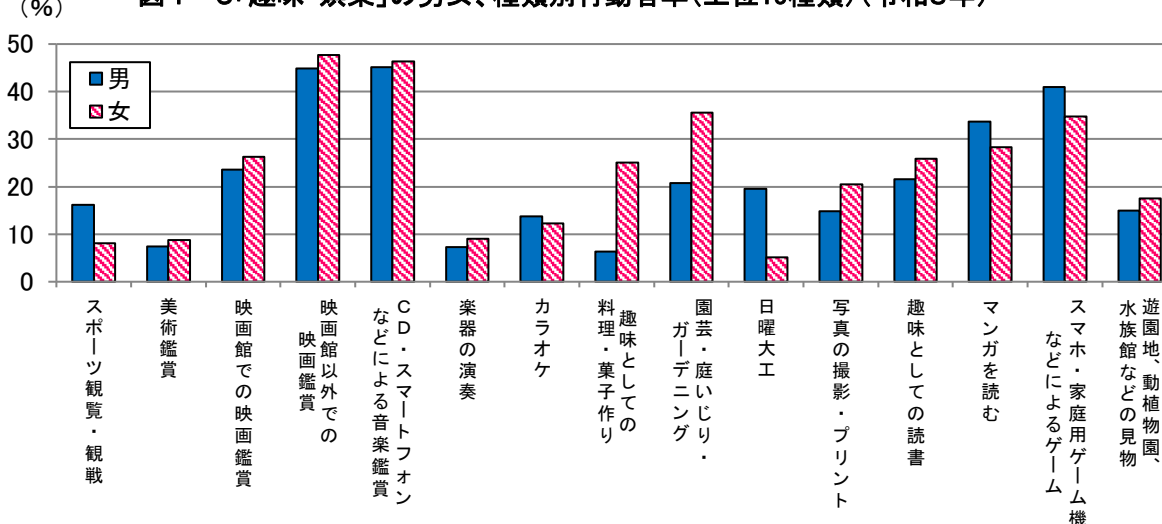


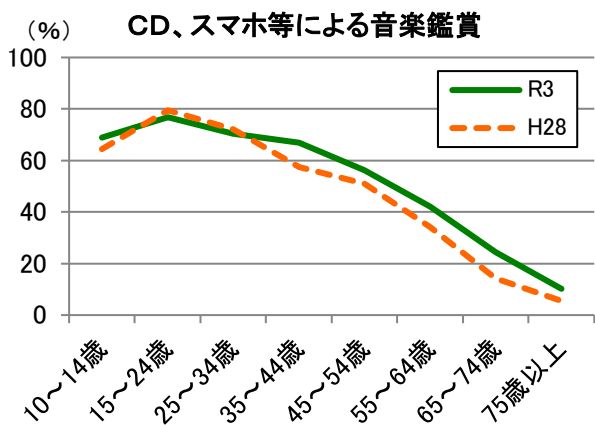
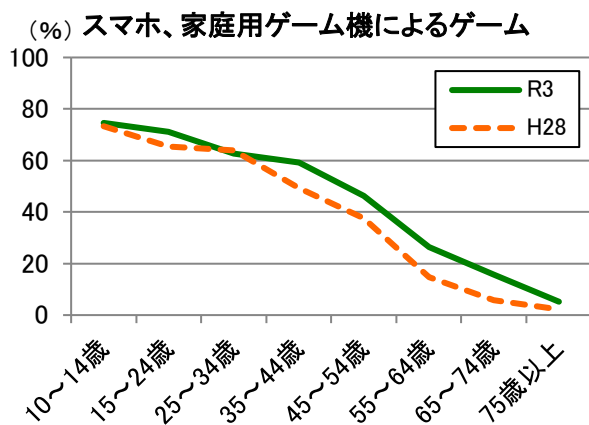
図4-5「趣味・娯楽」の男女、種類別行動者率(上位15種類)(令和3年)



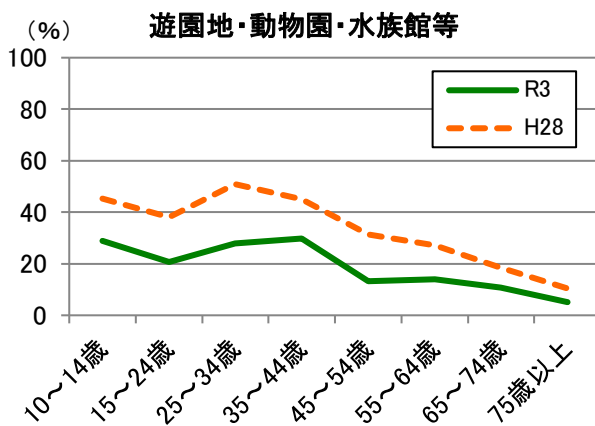
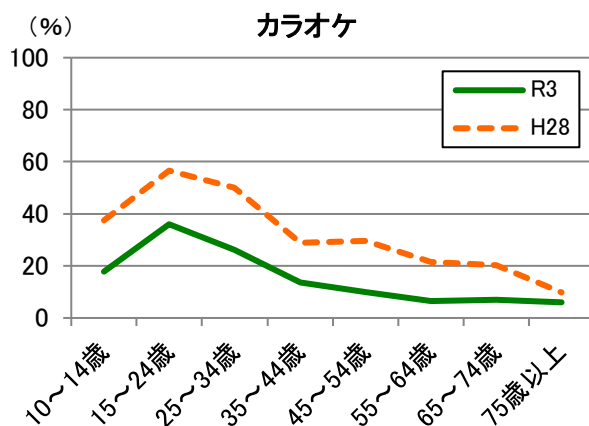
主な種類を年齢階級別に平成28年と比べると、行動者率が上昇したのものとして、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」では25～34歳を除く全ての年齢階級で、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」では15～24歳及び25～34歳を除く全ての年齢階級で上昇している。

一方、行動者率が低下したのものとして、「カラオケ」及び「遊園地、動植物園、水族館などの見物」では全ての年齢階級で低下している。

図4-6 「趣味・娯楽」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成28年、令和3年）  
 〈行動者率が上昇した種類〉



〈行動者率が低下した種類〉



年齢階級別に上位の行動をみると、「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」は、10～14歳を除く全ての年齢階級で上位となっている。10～54歳の各年齢階級では「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」の行動者率が高く、55歳以上の各年齢階級では「園芸・庭いじり・ガーデニング」が高くなっている。

表4-2 「趣味・娯楽」の年齢階級別、種類別行動者率の順位（令和3年）

※「その他」を除く

	1位	2位	3位
10～14歳	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	マンガを読む
	74.6%	68.9%	67.5%
15～24歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	映画館以外での映画鑑賞
	76.8%	71.1%	60.4%
25～34歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
	70.4%	63.4%	62.8%
35～44歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	映画館以外での映画鑑賞
	66.9%	59.1%	58.8%
45～54歳	映画館以外での映画鑑賞	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
	59.1%	56.2%	46.4%
55～64歳	映画館以外での映画鑑賞	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	園芸・庭いじり・ガーデニング
	48.6%	42.0%	36.4%
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画館以外での映画鑑賞	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞
	47.1%	31.9%	24.3%
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画館以外での映画鑑賞	趣味としての読書
	38.4%	18.5%	16.1%

（参考）全国の年齢階級別、種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位
10～14歳	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	マンガを読む	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞
15～24歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	映画館以外での映画鑑賞
25～34歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
35～44歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
45～54歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
55～64歳	映画館以外での映画鑑賞	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	園芸・庭いじり・ガーデニング
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画館以外での映画鑑賞	趣味としての読書
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	映画館以外での映画鑑賞

## 5 旅行・行楽

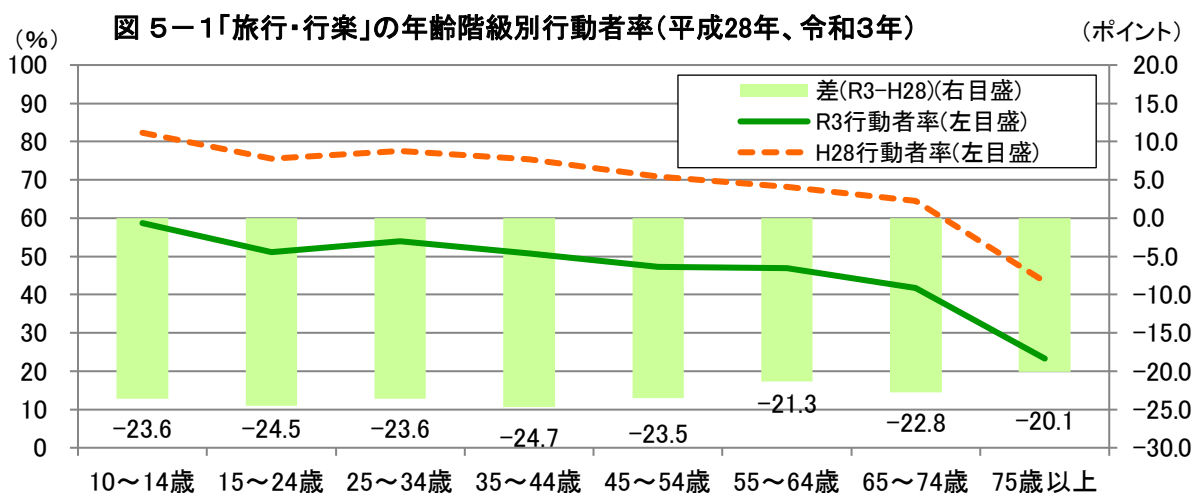
行動者数は35万9千人で、行動者率は44.1%となり、平成28年より23.3ポイント低下した。

男女別にみると、行動者率は男性が43.1%、女性が44.9%で、女性が男性より1.8ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、全ての年齢階級で20ポイントを超える大幅な低下となっている。

表5-1 「旅行・行楽」の行動状況

	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	R3	H28	増減	R3	H28	増減
総数	359	574	-215	44.1	67.4	-23.3
男	167	262	-95	43.1	65.2	-22.1
女	193	312	-119	44.9	69.3	-24.4



全国と比べると、和歌山県の行動者率は65～74歳を除く全ての年齢階級で低くなっている。平成28年と比べると、全国、和歌山県とも全ての年齢階級で大きく低下している。

男女別にみると、全国では10～14歳、65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で女性が男性より高くなっているが、和歌山県では65～74歳及び75歳以上を除く全ての年齢階級で女性の方が高くなっている。

図5-2「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率(平成28年、令和3年)

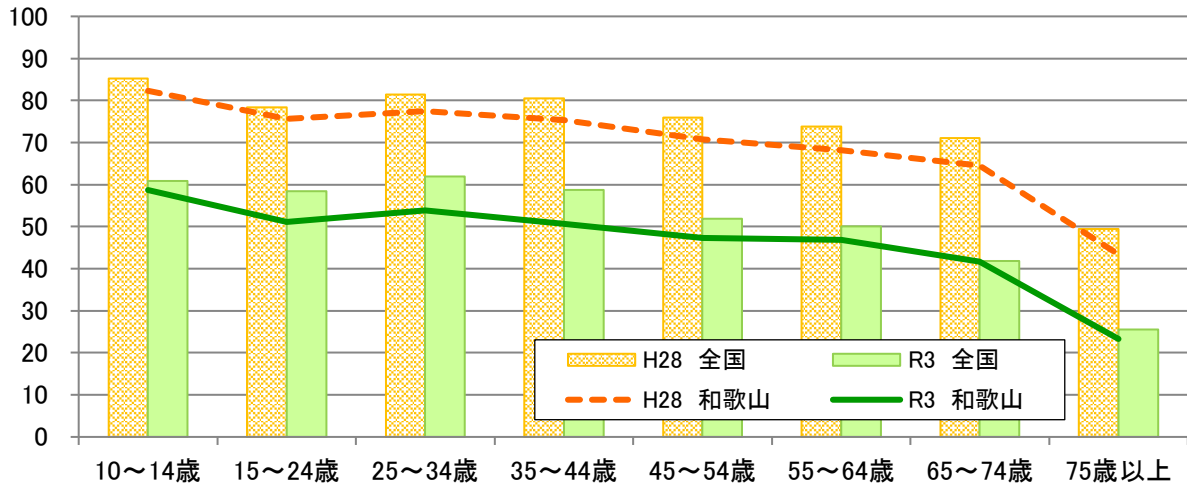
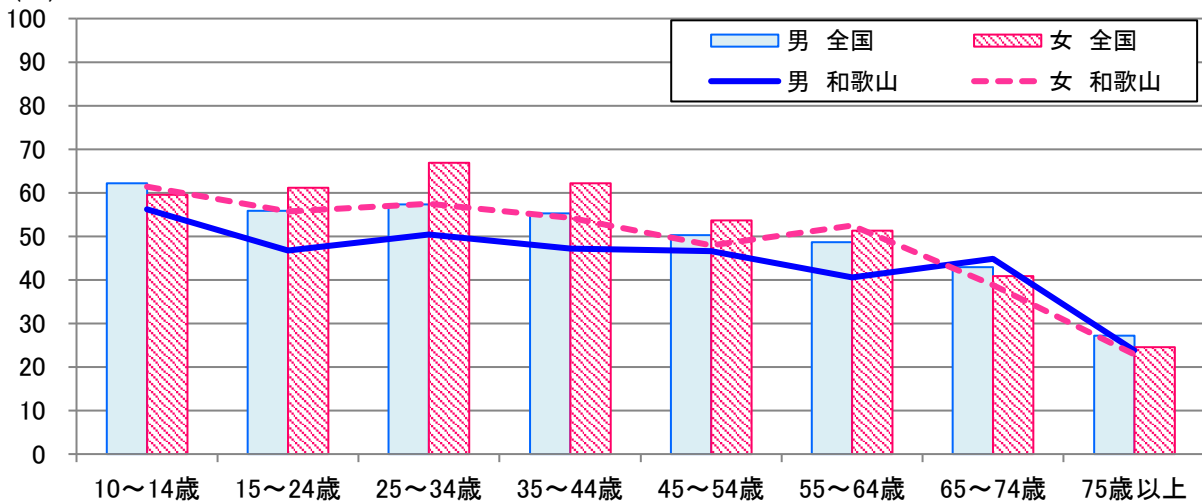


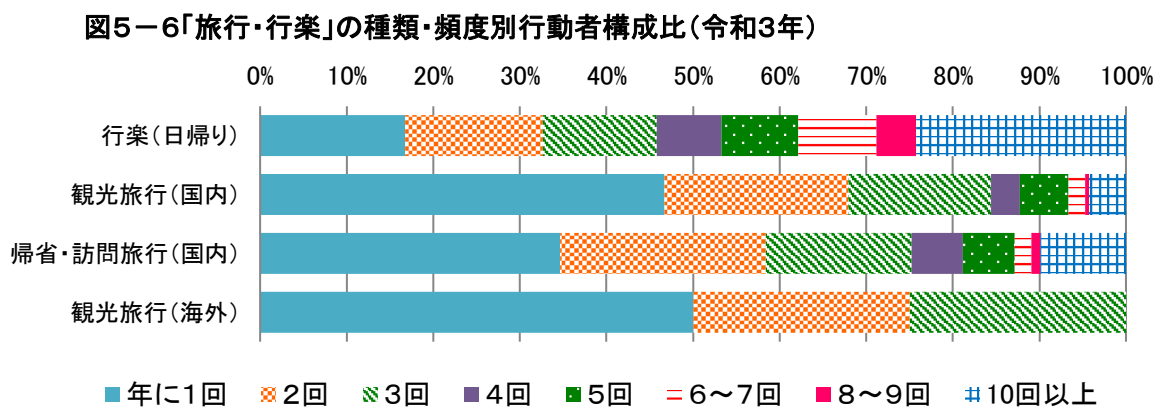
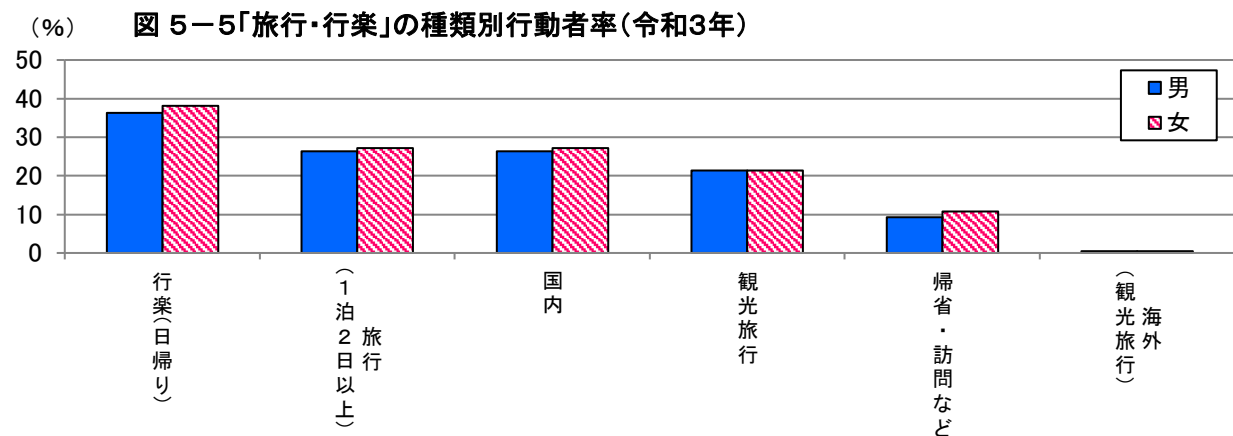
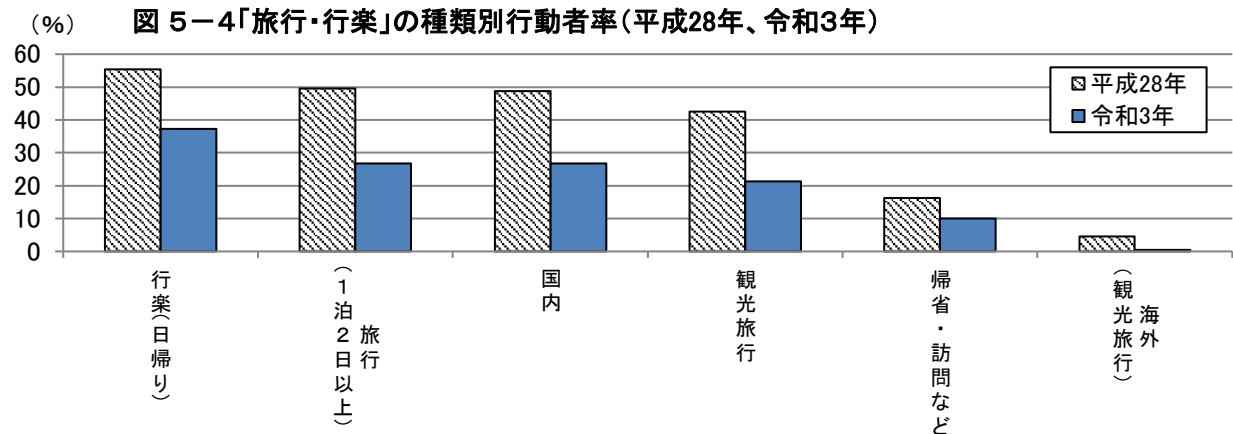
図5-3「旅行・行楽」の男女、年齢階級別行動者率(令和3年)



行動者率を種類別にみると、「行楽（日帰り）」が37.3%と最も高く、次いで「観光旅行（国内）」が26.7%などとなっている。

男女別にみると、行動者率は全ての種類で男性よりも女性が高くなっている。

行動の種類別に行動者の頻度別構成比をみると、「行楽（日帰り）」は「年に10回以上」が最も高く、その他の種類では「年に1回」が最も高くなっている。





## 6 全国との比較

表6-1 生活行動の行動者率の全国との比較

学習・自己啓発・訓練			ボランティア活動			スポーツ			趣味・娯楽			旅行・行楽		
順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)
1	東京都	52.8	1	島根県	25.6	1	東京都	74.5	1	東京都	91.4	1	愛知県	57.6
2	神奈川県	46.7	2	佐賀県	24.8	2	神奈川県	71.8	2	愛知県	89.3	2	東京都	55.5
3	京都府	43.5	3	岩手県	24.4	3	埼玉県	69.3	3	神奈川県	89.2	3	神奈川県	54.5
4	千葉県	42.0	4	滋賀県	24.2	4	愛知県	68.8	4	埼玉県	88.4	4	京都府	54.2
5	大阪府	41.3	5	鳥取県	24.1	5	千葉県	67.4	5	宮城県	87.0	5	福岡県	52.3
6	埼玉県	40.0	6	山形県	23.6	6	滋賀県	67.2	5	千葉県	87.0	6	宮城県	52.2
7	奈良県	39.8	7	岡山県	23.2	7	群馬県	67.0	7	大阪府	86.7	6	滋賀県	52.2
8	滋賀県	39.7	8	鹿児島県	22.3	7	京都府	67.0	8	滋賀県	86.4	8	大阪府	51.9
	全国	39.6	9	熊本県	22.1	7	福岡県	67.0		全国	86.3	9	兵庫県	51.6
9	兵庫県	39.5	10	長野県	22.0	10	熊本県	66.6	9	石川県	86.2	10	埼玉県	51.5
10	愛知県	39.0	11	福井県	21.7		全国	66.5	9	奈良県	86.2	11	北海道	51.0
11	広島県	38.4	11	岐阜県	21.7	11	兵庫県	66.4	11	福岡県	85.8	12	群馬県	50.8
12	福岡県	37.7	13	山梨県	21.1	12	静岡県	66.3	12	京都府	85.6	13	熊本県	50.5
13	宮城県	37.5	14	長崎県	21.0	13	大阪府	66.1	13	北海道	85.4	14	奈良県	50.4
14	佐賀県	37.2	15	秋田県	20.9	14	茨城県	65.8	13	兵庫県	85.4		全国	49.5
15	岡山県	37.1	16	宮城県	20.7	14	宮崎県	65.8	15	茨城県	85.3	15	岐阜県	48.6
16	長野県	36.6	16	石川県	20.7	14	沖縄県	65.8	16	群馬県	85.2	16	千葉県	47.9
16	沖縄県	36.6	18	大分県	20.3	17	広島県	65.3	16	福井県	85.2	17	新潟県	47.6
18	茨城県	36.5	19	山口県	20.1	18	奈良県	64.8	18	静岡県	85.1	18	佐賀県	47.5
18	山梨県	36.5	19	宮崎県	20.1	18	岡山県	64.8	18	広島県	85.1	19	栃木県	47.3
18	静岡県	36.5	21	福島県	19.7	20	宮城県	64.4	20	岡山県	85.0	20	広島県	47.1
21	岐阜県	36.1	22	愛媛県	19.6	21	三重県	64.3	21	岐阜県	84.9	21	三重県	47.0
22	福井県	35.8	23	富山県	19.5	22	岐阜県	64.1	22	長野県	84.8	22	長野県	46.9
23	熊本県	35.7	24	新潟県	19.3	23	長野県	64.0	23	愛媛県	84.3	23	山梨県	46.7
24	石川県	35.6	24	三重県	19.3	23	愛媛県	64.0	24	三重県	84.2	24	岩手県	45.3
25	群馬県	35.2	26	群馬県	19.2	25	鹿児島県	63.5	25	熊本県	84.1	25	茨城県	45.0
25	鹿児島県	35.2	27	福岡県	19.1	26	石川県	63.4	26	新潟県	84.0	25	大分県	45.0
27	北海道	35.0	28	静岡県	18.9	27	山口県	63.2	27	栃木県	83.9	27	秋田県	44.8
28	山口県	34.8	28	高知県	18.9	28	大分県	63.1	27	山口県	83.9	28	石川県	44.7
29	新潟県	34.5	30	広島県	18.6	29	佐賀県	62.8	29	和歌山県	83.3	29	福島県	44.4
29	愛媛県	34.5	31	奈良県	18.5	30	栃木県	62.6	30	山梨県	83.1	30	山形県	44.3
31	三重県	34.4	32	和歌山県	18.2	31	北海道	62.2	31	岩手県	82.9	30	福井県	44.3
32	鳥取県	34.1	33	香川県	18.1	31	山梨県	62.2	31	香川県	82.9	32	和歌山県	44.1
32	徳島県	34.1		全国	17.8	33	香川県	61.8	33	富山県	82.6	33	山口県	43.5
32	香川県	34.1	34	兵庫県	17.7	34	福井県	61.5	34	島根県	82.5	34	鹿児島県	43.3
35	富山県	33.4	35	徳島県	17.4	35	島根県	61.4	35	山形県	82.4	35	岡山県	43.0
36	島根県	33.3	35	沖縄県	17.4	36	鳥取県	61.2	36	大分県	82.3	36	宮崎県	42.8
37	大分県	33.2	37	茨城県	17.1	37	徳島県	60.9	37	秋田県	82.1	37	静岡県	41.3
38	栃木県	32.8	38	神奈川県	17.0	38	和歌山県	59.8	37	佐賀県	82.1	38	富山県	41.1
39	福島県	31.5	39	愛知県	16.6	39	富山県	59.7	39	鳥取県	81.7	39	島根県	39.8
40	和歌山県	31.3	39	京都府	16.6	40	福島県	59.5	39	高知県	81.7	40	高知県	39.2
40	宮崎県	31.3	41	栃木県	16.5	41	高知県	59.4	41	宮崎県	81.6	41	香川県	39.0
42	長崎県	31.2	42	北海道	16.3	42	岩手県	59.1	42	福島県	81.5	42	鳥取県	38.4
43	山形県	31.1	43	埼玉県	15.6	43	新潟県	59.0	43	鹿児島県	81.0	43	愛媛県	37.4
44	高知県	30.3	44	東京都	15.5	44	山形県	58.4	44	徳島県	80.6	44	青森県	36.6
45	秋田県	29.2	45	千葉県	14.9	45	長崎県	57.8	45	沖縄県	80.0	45	長崎県	36.1
46	岩手県	28.9	46	大阪府	14.5	46	秋田県	57.1	46	長崎県	79.7	46	徳島県	32.2
47	青森県	25.4	47	青森県	14.0	47	青森県	52.1	47	青森県	78.6	47	沖縄県	31.1
28	和歌山県	33.0	41	和歌山県	24.2	38	和歌山県	63.6	36	和歌山県	83.4	38	和歌山県	67.4
	全国	36.9		全国	26.0		全国	68.8		全国	87.0		全国	73.5
36	和歌山県	29.7	38	和歌山県	24.2	43	和歌山県	56.9	29	和歌山県	82.0	40	和歌山県	66.0
	全国	35.2		全国	26.3		全国	63.0		全国	84.8		全国	73.2